

関西電力グループのマテリアリティ

～CSRの観点での重要課題～

電力・ガスの小売全面自由化や送配電部門の中立性確保に関する法的要請、原子力発電に対する社会の認識・理解の変化など、現在、当社グループは大きな変化のなかにあります。この状況下において、当社グループの事業ならびに当社グループを取り巻く社会が共に持続可能なものであるために、当社が今取り組むべき課題を明確にすることを目的として、マテリアリティ（重要課題）を特定しました。

マテリアリティの特定プロセス

- 1 GRIガイドラインに精通した社外コンサルタントの監修のもと、今回策定した「関西電力グループ中期経営計画（2016-2018）」の重点施策ごとに、その実現を阻害するリスクや促進する機会を抽出。

■中期経営計画の主な取組みとリスク・機会

柱	重点施策	抽出された主なリスクと機会	
		リスク	機会
競争力強化 総合エネルギー事業の強化	営業戦略の強化	●他事業者との競争の激化 ●料金メニューや価格競争力の劣後	●電力の小売全面自由化 ●「はぴeみる電」加入者の拡大
	電源競争力の強化 (S+3Eを達成する電源構成の実現)	●新規制基準への対応や訴訟などの結果 ●原子力バックエンド事業の動向 ●地球温暖化対策など環境政策の動向（火力）	●エネルギーミックスの動向 ●再生可能エネルギーに関する技術革新
	ガス事業の積極展開	●ガス事業のスキル・ノウハウの取得遅延	●2017年4月のガス自由化による家庭分野への販売
	事業者間連携の積極的な推進		●効果的なアライアンスの構築
	コスト構造改革のさらなる推進		●業務の外部化や調達先の多様化によるコスト低減
柱の確立 新たな成長の確立	国際事業の飛躍的な成長	●カントリーリスク ●海外拠点での人権問題などの発生	●海外におけるエネルギー消費量の増加
	グループ事業のさらなる成長	●FTTH市場の飽和 ●国内人口・世帯数の減少	●MVNO市場やクラウド市場の拡大 ●グループサービスとのセット販売
	成長を加速させるイノベーションの推進	●技術革新への対応の遅れ	●新規事業、新商品・サービスの開発
強化 グループ基盤の強化	盤石な送配電事業の推進	●自然災害や大規模な設備事故 ●設備の高経年化の進展	●スマートメーターのデータ活用 ●送配電ネットワークの高度化
	組織・ガバナンス改革		●競争環境にふさわしいグループガバナンスの確立
	人材基盤の強化	●従業員パフォーマンスや技術力の低下 ●安全、コンプライアンス上の問題	●ダイバーシティの推進

●優先順位付け

2 抽出したリスクや機会は、分析シートなどを活用し、ステークホルダーに及ぼす影響度や54側面*との関連性を総合評価。

3 2で評価したリスクや機会に関連する側面をマテリアリティ候補として選定。

●妥当性の確認

4 3で選定した候補をCSR行動原則や、一般消費者へのモニター調査の結果などをもとに妥当性を確認。

5 社長を議長とするCSR推進会議での議論を経て、18側面をマテリアリティとして特定。

*GRIガイドライン（第4版）で示される46側面に、電力事業固有の側面を加えた54側面が対象。

■関西電力グループのマテリアリティ

優先すべき重要な側面（18）

● 経済	経済的パフォーマンス / 供給力と信頼性* / デマンドサイドマネジメント* / プラントの廃止* / システム効率*
■ 環境	大気への排出 / 排水および廃棄物 / コンプライアンス
○ 労働慣行	労働安全衛生 / 研修および教育 / 多様性と機会均等
△ 社会	地域コミュニティ / コンプライアンス / 災害などの緊急時対応*
☑ 製品責任	顧客の安全衛生 / 製品およびサービスのラベリング / 顧客プライバシー / アクセス*

ステークホルダーからの期待・要請を考慮すべき側面

経済：間接的な経済影響、地域での存在感、調達慣行、研究開発*

環境：原材料、エネルギー、水、生物多様性、製品・サービス、輸送・移動、サプライヤー評価、環境全般、苦情処理制度

労働慣行：雇用、労使関係、男女同一報酬、サプライヤー評価、苦情処理制度

人権：投資、結社の自由と団体交渉、非差別、児童労働、強制労働、保安慣行、先住民の権利、人権評価、サプライヤー評価、苦情処理制度

社会：公共政策、反競争的行為、サプライヤー評価、腐敗防止、苦情処理制度

製品責任：マーケティングコミュニケーション、コンプライアンス、情報提供*

* 電力事業固有の側面 (Electric Utilities)

CSR行動原則とマテリアリティ・主な実績

(2015年度)

特定したマテリアリティをCSR行動原則ごとに整理し、主な取組みを本レポートで報告しています。

今後も事業環境やステークホルダーからの期待・要請の変化に応じて、マテリアリティを見直すとともに、持続的発展に資する取組みを充実させていきます。

CSR行動原則	マテリアリティ	指標 No.	主な取組みと実績		パンダリ (集計範囲)	関連 ページ
お客さまに 選ばれる商品・ サービスの安全 かつ安定的な お届け	● 経済的 パフォーマンス	G4-EC1	収益の確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 経常利益 2,416億円 ● 自己資本比率 15.9% ● ROA (総資産事業利益率) 3.9% 	連結 ベース	P.7・12 ・83
	● 供給力と信頼性	G4-DMA (IIEU 6)	電力の安全・ 安定供給	<ul style="list-style-type: none"> ● 最大電力 2,490万kW ● 供給力 2,797万kW 	関西電力	P.8・28 ・84
	● デマンドサイド マネジメント	G4-DMA (IIEU 7)	お客さまへの省エネ コンサルティング	● 「はぴeみる電」加入者数 160.8万件	関西電力	P.36・39 ・43
	● プラントの廃止	G4-DMA (IIEU 9)	原子力プラントの 活用と廃止措置	● 美浜発電所1、2号機の廃止措置計画認可 申請(2016年2月12日)	関西電力	P.25
	● 災害などの 緊急時対応	G4-DMA (IIEU 21)	事故・災害に対する 備えと対応	【原子力災害への備え】 <ul style="list-style-type: none"> ● 教育・演習受講者数(延べ) (美浜・高浜・大飯) 約5,200人 ● 訓練回数(美浜・高浜・大飯) 約2,820回 【大規模災害への備え】 <ul style="list-style-type: none"> ● 全社総合防災訓練の参加人数 809人 	関西電力	P.24・30
	● 顧客の安全衛生	G4-EU 25	電力設備における 公衆保安の確保	● 一般の方の負傷者数 3人	関西電力	P.28・29
	● 製品および サービスのラベリング	G4-PR 5	お役立ち情報の 発信とお客さま 満足度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● お客さまの声に基づく改善件数 62件 ● お客さま満足度指標 (でんきの駆けつけサービス) 98.7% 	関西電力	P.34
● アクセス	G4-EU 29	電力の品質	● お客さま1軒当たりの年間停電時間 4分	関西エリア	P.27	
よりよき環境の 創造を目指した 積極的な取組み	● システム効率	G4-EU 11	火力発電所の 熱効率の維持・向上	● 火力熱効率(低位発熱量) 46.6%	関西電力	P.38・39 ・41・84
		G4-EU 12	送配電ロスの低減	● 送配電損失率 5.2%		
	■ 大気への排出	G4-EN 18	電気の低炭素化	● CO ₂ 排出係数 0.50kg-CO ₂ /kWh	関西電力	P.38・39 ・40・47
		G4-EN 21	大気汚染防止	<ul style="list-style-type: none"> ● SO_x排出量(火力) 0.055g/kWh ● NO_x排出量(火力) 0.085g/kWh 		
	■ 排水および廃棄物	G4-EN 23	廃棄物による 環境負荷の低減	<ul style="list-style-type: none"> ● 低濃度PCB 処理量 7.7万kl ● 高濃度PCB 処理量 4,763台 ● 低レベル放射性廃棄物発生量 -6,021本 	関西電力	P.38・39 ・46
■ コンプライアンス	G4-EN 29	環境法令・条例 などの遵守	● 環境法規制違反に関わる プレスリリース 1件	関西電力 グループ	P.49	
地域社会の 発展に向けた 積極的な貢献	● 地域コミュニティ	G4-DMA (IIEU 19)	スマートコミュニティ 開発	● 構想が実現したスマート コミュニティ件数 3件	関西電力	P.52
人権の尊重と ダイバーシティを 活かした良好な 職場環境の構築	● 労働安全衛生	G4-LA 6	従業員の安全衛生	● 災害度数率 0.18	関西電力	P.57
	● 研修および教育	G4-LA 9	従業員のスキル・ 能力開発	● 研修受講者数(集合研修) 43,445人	関西電力	P.56
	● 多様性と機会均等	G4-LA 12	ダイバーシティの 推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 女性役職者数と構成比 84人(1.5%) ● 事務系女性採用者数と構成比 16人(39%) 	関西電力	P.55
コンプライアンス の徹底	● コンプライアンス	G4-SO 8	コンプライアンスの 徹底	● コンプライアンス相談窓口受付案件のうち 重大なものはありませんでした	関西電力 グループ	P.63
	● 顧客プライバシー	G4-PR 8	情報セキュリティ マネジメント	● 個人情報漏えいに関する プレスリリース 該当なし	関西電力 グループ	P.64